



やる気と元気 笑顔あふれる大更小学校

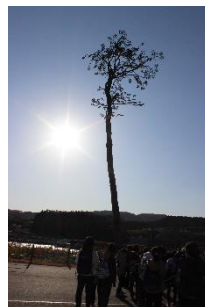
# け や き

八幡平市立大更小学校  
校報 第19号  
令和4年3月11日  
文責：校長 澤田章弘

## あの時を忘れない ～3.11に思う～

県内のコロナウィルス感染状況に、保護者の皆様もご心配の毎日をお過ごしのことと思います。こんな時だからこそ、学校に子どもたちの元気な声が響いていることを嬉しく感じています。学校が、安心して生活できる場であるよう、今後も感染防止対策を講じてまいります。

3月の声を聞くと思い出す「東日本大震災」。でも、小学生には記憶にもないできごととなりました。だからこそ、何が起きたのか、そして、これからを生きる私たち・子どもたちができること、しなければならないことを考えることが大切です。子どもたちに向けて話したことを載せました。ご家庭で補足していただけると幸いです。



### 全校集会 子どもたちへのメッセージ（震災）

さて、これからお話することは、今から11年前に起こった出来事です。6年生の皆さんが1歳、5年生の皆さんが生まれたばかりの頃に起こったことです。ですから、全校の皆さんにとっては、記憶も経験もない、想像の中のできごとでしょう。

2011年（平成23年）3月11日。午後2時46分、宮城県沖を震源とする今までにないほどの大きな地震があり、東日本沿岸を大きな津波が襲いました。

地震の大きさは、マグニチュード9、最大震度7、八幡平市は震度5弱を観測しました。地震の後の津波は、大船渡市で16.7mもの高さでした。

大勢の人が亡くなり、行方不明になりました。街や家も流され、生き延びた人の心を深く傷つけました。

丁度、今日と同じ金曜日、雪が降る日でした。八幡平市も地震の影響で電気は消え、夜にはすっかり暗闇に包まれました。きっと、皆さんの家族も、不安を抱え過ごしていたに違いありません。

あれから11年が経ちました。最近、新聞の特集やテレビの特別番組があり、この大きな地震と津波の様子や、被害の大きさを、記事や映像として目にしているかもしれません。

それと合わせて、災害からの復興に力を尽くしてきた人々の努力や思いも伝わっていることでしょう。人々の思いや努力によって、今では、沿岸の街並みも整備が進み、人々の息づかいや活気が戻ってきています。

この11年の歩みの中で、人々の優しさや絆、人間のたくましさを感じる場面がたくさんありました。そして、ふるさとに対する愛情の深さやふるさとの未来にむけた希望もたくさん感じます。ふるさと八幡平そして岩手の未来を築いていくのは皆さんです。特に、5年生4年生のみなさんは、この震災が起きた年に命を与えられた人たちです。与えられた命を大いに役立ててください。

科学が発達した現代でも、災害がいつ起こるか、正確にはわかりません。しかし、私たちの知恵を集めることで、被害を少なくすることはできるのです。

八幡平市に暮らす私たちにとって、岩手山の噴火に備えることが、大事なことです。避難訓練、防災学習はそのための大事な学習です。

「自分の命は自分で守る」そのための方法を学び、しっかりと身につけていきましょう。

今日は、震災で亡くなった人の魂をなぐさめ、家族の気持ちに寄り添い、そして、皆さん一人ひとりが、これからの八幡平市や岩手、そして日本の未来を築いていくことを誓い合う日です。先生と一緒に学んだことを、家族でも話題にしながら、あの日のことを聞いてみたり、将来のことを想像してみたりしましょう。

皆さんの未来につながる一日にしましょう。

※大更なぞときチャレンジVol.7は、震災編です。ご家族みなさんとLet'sチャレンジ!!

# みんな頑張ったね ~各種コンクール入賞~

今年も子どもたちは、たくさんのコンクールに応募し、入賞しております。ご紹介します。全校の前で賞状伝達できる日が待ち遠しいです。

## 【口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクール】

入賞 2年 大巻 紅愛さん

## 【八幡平市教育振興運動・三行詩コンクール】

銀賞 2年 佐々木 華さん

## 【全国児童画コンクール】

入選 2年 井上 楓さん

## 【八幡平市児童生徒表彰】

大更小学校相撲部

6年 工藤 慧さん 村上 絢菜さん

5年 佐々木 大翔さん 村上 菜月さん

## 【岩手県書写書道コンクール】

(硬筆の部)

岩手県書道協会長賞 1年 中塚 久遠さん

推薦 1年 田村 琉桃さん  
2年 佐々木 華さん 坂井 愛衣菜さん 大巻 紅愛さん

3年 工藤 謙恵心さん 田村 彩心さん

4年 田村 花都さん 中塚 紗良さん

5年 高橋 花都さん 中塚 紗良さん

(毛筆の部)

優秀賞 1年 中塚 久遠さん

推薦 3年 佐々木 詩良さん 4年 田村 一志さん

5年 中塚 紗良さん

三行詩コンクール  
【受賞作品】  
おはようございます  
マスクで顔が見えないけれど  
大きな声と  
大きなおじぎで  
わたしの気もち つたえたい



○スポーツ少年団等、校外での頑張りも応援しています。

# ありがとうございます ~手縫いの雑巾~

先日、北村いきいきサロン・ストロベリー様より雑巾を寄贈いただきました。工藤はつえさんが、会を代表して学校に届けてくださいました。コロナ禍なので、会のみなさんそれぞれがご家庭で作製してくださったと伺いました。ありがとうございました。

学校では、毎日の掃除を通して、身の回りをきれいにする事の心地よさや協力して働くことの大切さを感じてほしいと願っています。「気持ちよい環境で学習・生活してほしい」「きれいな学校でいてほしい」という地域の人々の思いを大事にし、毎日の掃除に使わせていただきます。

